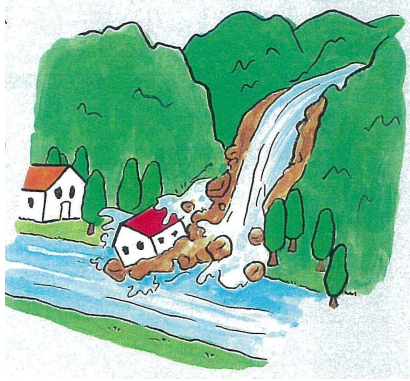


土砂災害に備える

土石流

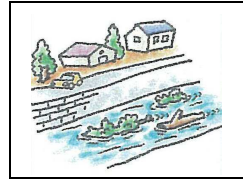


山腹や溪流の石や土砂が台風や集中豪雨などによって、一気に下流へと押し流されるものを「土石流」といいます。その流れの速さは時速 20 km～30 km という速さで一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。

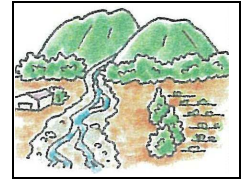
< 前兆現象 >



山鳴りがする

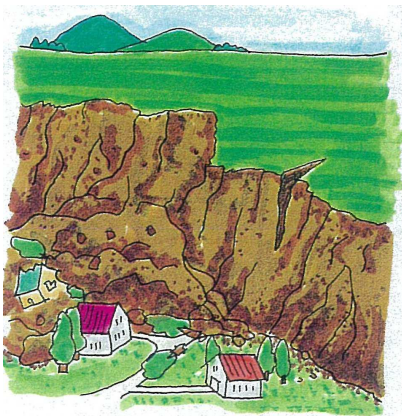


川の濁り、流木が交じる



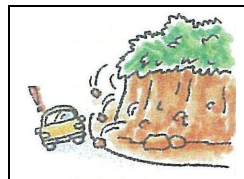
降雨時、川の水量が減る

がけ崩れ



雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象を「がけ崩れ」といいます。がけ崩れは、突然起きるため、逃げ遅れる人も多く、死亡する割合も高くなっています。

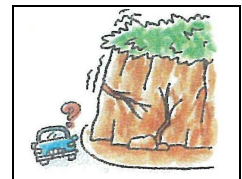
< 前兆現象 >



小石がパラパラと落ちる



水が湧き出たとき



がけ・斜面に割れ目が発生

地すべり

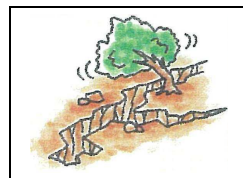


比較的ゆるやかな斜面において、地中の粘土層などのすべりやすい面が、地下水などの影響でゆっくり動き出すものを地すべりといいます。広範囲に発生するため住宅や道路・線路などに大きな被害が出ます。

< 前兆現象 >



沢水・井戸水が濁る



ひび割れ、陥没、隆起



家具の建付けの異常

日光市では、土砂災害の警戒区域について、ハザードマップを作成、周知しています。市HPでも公開していますので、地域の危険箇所を把握しておきましょう。